

# 看取りチーム（仮称）の立上げ

あんしんネットワークに、小国の看取りを考えるチームを立ち上げます

## ■看取りチーム（仮称）の役割

### <目標>

- ・小国らしい看取りのシステムを構築する。

### <大項目>

- ・小国での在宅・施設看取りの問題点を挙げ、解決していく。
- ・小国での看取りのシステムをマニュアル化し、コストが取れる様にする。
- ・住民向けの講演会・シンポジウムを開催する。
- ・不足している資源を調達する。

## <小国郷での在宅・施設看取りの課題>

### 1) 看取りを行う医師の不足

公立病院の医師だけではマンパワーが不十分  
開業医の先生とチームを作る？

### 2) 心肺停止時、死亡確認する医師がいないときの搬送

24時間体制がつくれるならば、それに越したことはない。  
往診で死亡確認する医師がいない時のスタンダードをつくる  
小国郷で行程を統一した方が町民の受け入れがよいと思われる。

### 3) 看取りに関する、医療・介護スタッフの知識・知見不足

資料の共有 自学を薦める 勉強会の開催 マニュアルの作成

### 4) 看取りに関する地域住民への情報提供・啓蒙

講演会を開催する パンフレットを作成する

### 5) 看取られる本人の生前意思の確認

エンディングノート

### 6) 他職種間の情報共有手段

IT化することも念頭に置くが、紙ベースでも可能

### 7) 看取りをする時のコスト（対価） → 複雑なので整理が必要